



学校便り 琢磨

第23号 R2.10.2 三豊市立詫間小学校

栄光を讃える！

地区読書感想文コンクール

優良	2年	飯川 結斗 さん	「いもはだれのもの 『いもさいばん』を読んで」
入選	1年	田中 翔真 さん	「おじいさんは、やさしいな」
入選	1年	百々 勇太 さん	「なかまとちからをあわせて」
入選	2年	奥田奈々未 さん	「ゆう気を出したピノキオ」
入選	2年	山下 和奏 さん	「さべつをしないで 『アンクル・トム物語』を読んで」
入選	3年	山下ひなた さん	「語りつぐせんそうと平和」
入選	4年	渋谷 真音 さん	「自然のめぐみ北極・南極」
入選	4年	塩田 華音 さん	「みんなでへらそうポリぶくろ」
入選	4年	竹内 和樹 さん	「仲間との絆」
入選	5年	渋谷 真央 さん	「いのちのつながり」
入選	6年	中林龍之輔 さん	「バームクーヘンを通して」



全校集会ができませんので、昨日、朝の会の時間に、放送で表彰状の伝達を行いました。おめでとうございます。

自主公開授業を行っています！

教員は、授業をする力を高めなくてはなりません。詫間小学校の皆さんが、毎日、一生懸命、勉強しているように、教員も授業をする力を高めるためにしっかりと勉強しています。

詫間小学校では、毎週水曜日に、教員の校内研修を行っています。研究授業は、全教員が参加し、よりよい授業の在り方について話し合います。

それだけではなく、他の教員に授業を公開して、学び合う「自主公開授業」も行っています。

爽りの秋です。楽しく、分かりやすく、考える力や友達と交流する力をさらに高める授業を追い求めて、先生方もがんばっています。



3年生は、リコーダー教室がありました！



10月1日（木）。3年生は、リコーダー教室がありました。例年なら、1学期に行うのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、この日まで延期していました。

昨日は、体育館で十分に間隔を取り、窓を全開にした上で、飛沫防止板を活用するなど、感染防止には十分な配慮をしてリコーダー教室を開催しました。

リコーダー教室では、息の吹き込み方、舌の使い方、手入れの仕方などを講師の先生から教わりました。教室の最後には、いろいろなリコーダーを紹介していただきました。

「さあ、行くぞ！ハチマキを忘れたやつが悪いんだ！」

と、班長さんが言った時です。班長さんと同じ六年生のまさる君が、

「待ってやろうよ。一年生なんだし、かわいそうじゃないか。」

と、言ってくれたのです。班長さんは、もちろん

んダメと言いはりました。そして、班のみんなに

向かって「待ってもいい者は手を挙げる。」と、

聞きました。その時、手を挙げたのは、まさる

君ただ一人でした。

「多数決で決定！どうしてもというなら、まさ

るだけ待ってやれば？お前が、班長のおれの言うことを聞かずに勝手なことをしたと、先生に

は言うからな！」

そう言って、班長さんは、まさる君をにらみつけ、みんなを引き連れて歩き始めました。

まさる君は、

「さあ、お兄ちゃんが家まで行ってやるから、もう泣くな。」

と、よしおの手を引っぱりました。こうして、二人は、集団登校の列からはなれ、学校とは逆

の方向に歩きだしたのです。

まさる君は、太っていて運動がとても苦手でした。運動会の練習の時にも、

「こらーっ！さっさと動け！まさるだけおくれてるぞ！」

と、いつも先生にどなられていました。だから、きっと今日も、校門でこっぴどくしかれると、

よしおは思っていました。

(次号に続く)

